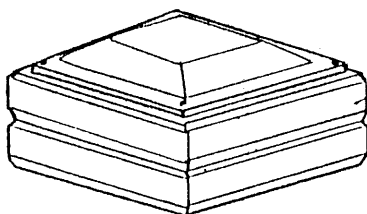


お 願 い

取り付け前にまずこの取り扱い説明書をお読み下さい。

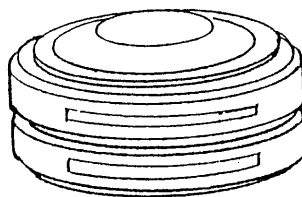
角 2 段 E-39

HG-40143



丸 2 段 E-39

HG-40144



対象機種	HG-40143	HG-40144
適合ランプ	メタルハライドランプ	M(F) 250~400L-J/BH
	高圧ナトリウムランプ	NH(T) 110~360(FXD)L NH(T) 150~400(F) NH150~400(F)S(H)DL
	水銀ランプ	H(F) 200~400(X)
	チョークレス水銀ランプ	BHF100-110V(200-220V) 250~300W

このたびは東芝街路照明器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

●素人工事は法律で禁じられております。

この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
- 電源線接続の際は、取扱説明書に従って行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- 器具の取り付けには方向性があります。本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。指定以外の取り付けを行うと器具落下、感電、火災の原因となります。



取り付け

- アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
(D種接地工事)



- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災等の原因となります。



- この器具（屋外用）は、海岸に近い塩害地区には使用できません。早期の錆発生、落下の原因となります。

- この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。

- この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。

- この器具は、防湿形ではありませんので、湯気、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。



使用環境

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 器具（安定器、ランプ）の定格電圧と電源電圧（定格±6%）；使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ずご確認ください。間違えて使用しますと、ランプ安定器等の短寿命火災の原因となります。
- 周囲温度は、 $-5^{\circ}\sim 35^{\circ}$ 以外では使用しないでください。火災の原因となります。
- 風速 60 m/s 以上の所で使用しないでください。落下の原因となります。

- 積雪 100 cm 以上の場所では使用しないでください。そのまま使用されますと落下の原因となります。（使用する場合は必ず除雪を行ってください。）

- 器具に街路樹の枝などが当たらないようにしてください。特に風あたりの強い場所や振動の激しい場所に使用する場合には、お買上げの販売店、又は、お近くの東芝ライテック株式会社営業所にご相談ください。



使用環境

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

■お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、2 K ~ 6 K の高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により墜落事故、感電の原因となります。

- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(w)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

- ランプ交換等により、ランプを外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと水、水気の侵入により絶縁不良、感電およびグローブ、ランプの落下の原因となります。



ランプ交換

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。



- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約 10 年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）

- ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。



- 器具を掃除する際は乾いた布か、水で湿した布をよく絞って拭いてください。

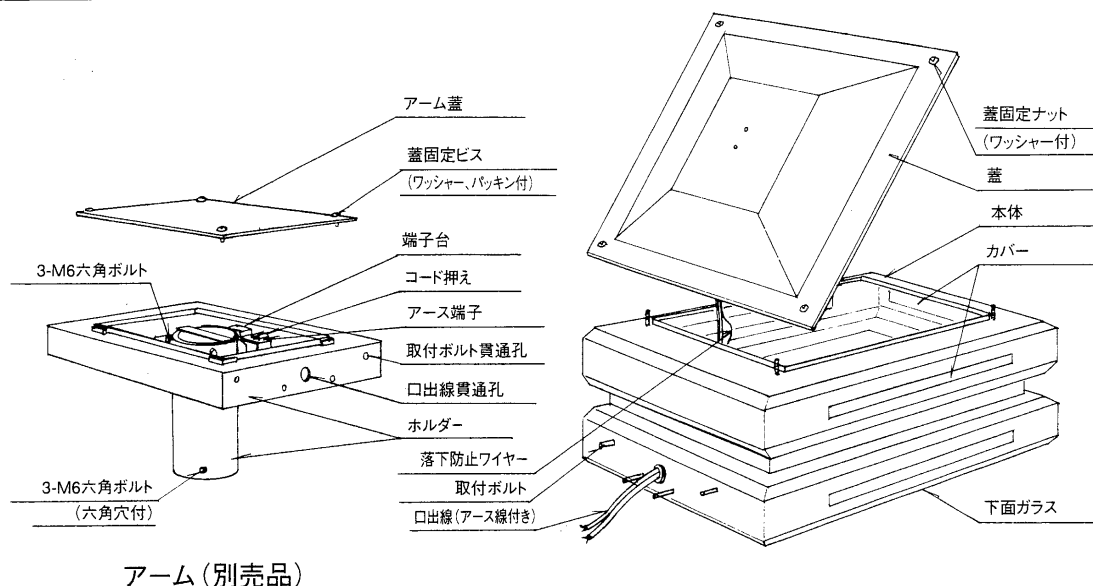
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。

- 器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。



保守

■器具の取り付けかた



適合アーム (別売品)

器具名	HG-40143 (四角形)	HG-40144 (丸形)
1 灯 用	JAT-10192	JAT-10193
2 灯 用	JAT-20192	JAT-20193

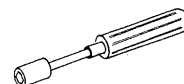
※器具を取り付ける際、必ず適合アームと組合わせて使用してください。

※先にアームと器具をセットし、その後ポールにアームをセットすると作業が容易です。

※用意する道具 ・ソケットレンチ (No.10)

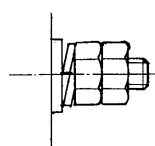
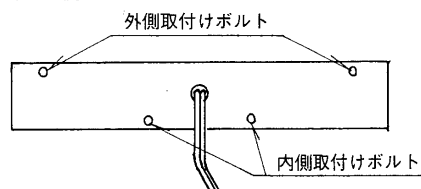
・同上用ラチェット (稼動範囲が50mmですので、小型の物)

・+ (プラス) ドライバー ・M6用六角レンチ ・M6用ボックスドライバー

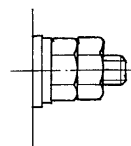


①アームの蓋固定ビス (8本) をはずし、アームの蓋をあけてください。

②器具の口出線を貫通孔からアーム内に引き込みながら、器具の取付ボルト (4本) をアームの取付ボルト用貫通孔に入れ、平ワッシャ+スプリングワッシャ+六角ナット (4箇所) により曲がらないように調整して、しっかりアームに取り付けてください。



スプリング・ワッシャ
が開いている



スプリング・ワッシャ
が閉じている



③器具からの口出線をアームの端子台に接続してください。

④安定器からの口出線をアームの端子台に接続してください。

⑤器具のアース線をアームのアース端子を用いて接地工事を行ってください。

⑥アームの蓋をシリコンパッキン+平座金+蓋固定ネジ (8カ所) により、締め込んでください。

(注) ナット・ビスの締め付けが悪いと、落下・絶縁不良・感電・火災の原因となります。

■適合ポール

アームの適合ポールは次の通りです。 丸形鋼管 ϕ 76.3



■取り付け方向

器具は、下図のような方向に取り付けしないでください。落下・絶縁不良などの原因となります。



上向き



斜め向き



横向き



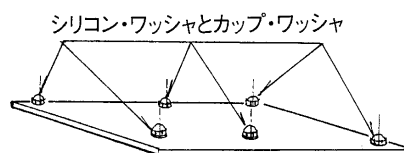
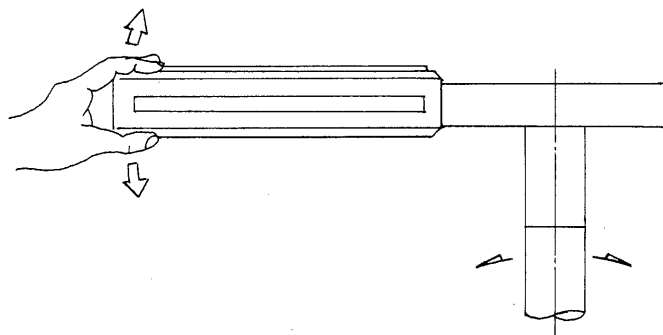
■ポールへの取付け方

- アームは、 $\phi 76.3$ のポールに取付けられるようになっています。
- アームのセットネジは、アーム内（上部）に3本、アーム外（下部）に3本の計6本でポールに固定します。
- ポールにアームが固定出来たら、安定器からの電線を2P端子台に接続して下さい。
- 器具・アーム・ポールの固定が完了しましたら、アームの蓋を取り付ける前に、各部の締め付け具合の確認をして下さい。



※確認方法

- ・器具の先端を手で50mm程度の範囲で上下・左右に揺すってみます。
 - ・器具だけガタつく場合は、器具取付けナットがゆるんでいます。ナットの締めを確認して下さい。
 - ・アームがガタつく場合は、アーム取付けビスがゆるんでいます。ビスの増締めをして下さい。
 - ・ポール全体で揺れれば固定はOKです。
- 各部の確認後、アームの蓋上にセットしてあるシリコン・ワッシャとカップ・ワッシャを確認し、アームの蓋を取り付けて完了です。
- （シリコン・ワッシャとカップ・ワッシャはビス孔からの雨水の侵入を防ぎます）



■ランプ交換のしかた

- ①器具の蓋固定ナットを外し、器具の蓋をあけ、新しい適合ランプを確実に装着してください。
- ②蓋をしっかり固定してください。蓋をしめる際、口出線をアーム内に押し込むようにしてください。口出線がたるんでいると、電線の破損などの原因となります。

※ランプ交換に当たっては、右図のように本体に蓋をのせ、ランプ交換をしてください。

- （注）●蓋固定ナットの締め付けが不十分で蓋がしっかりと固定されていないと防水性が低下し、絶縁不良の原因になりますので、しっかり締め込んでください。
- 蓋をもどす時は、線をねじらないようにしてください。
 - ランプ交換の際、ご使用の器具・安定器の適合ランプをご使用ください。



■修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店（工事店）またはお近くの東芝ライテック株式会社営業所にご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 施設・HID事業部

〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13（南品川JNビル）
TEL (03) 5463-8776

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了 2008年06月19日>

HG-40144 (4/4)